

いわちゃん ポスト

岩井やすのりの県政かわら版

千葉県議会議員



岩井やすのり

略歴 1970 年（昭和 45 年）生まれ 県立君津高卒
専修大卒、早稲田大大学院 政治学研究科修了

事務所連絡先 Fax : **0476-36-7802**

HP : <http://www.iwai-y.jp> メール : mail@iwai-y.jp

印旛郡栄町安食台 2-26-23（栄町役場前大山ビル 2F）



twitter



blog



LINE 公式アカウント



facebook

県警「信号機設置の必要を強く認識」**竜腹寺交差点**

見通しが著しく悪く、今年1月に死亡事故が発生した印西市・竜腹寺554-1先交差点。3月には地元町内会から信号機の設置要望が上げられる中、5月末にはまたしても重大な交通事故が発生しています。

●今年1月の死亡事故 信号機設置求める声に

竜腹寺 554-1 先交差点（以下、竜腹寺交差点）は、県道印西佐倉線と市道下池三度山線が交わる十字路交差点。旧本埜村中心部にあたる笠神、中根地区などから印西牧の原駅や国道 464 号方面に向かう通り道となっており、地域住民が多く利用する要衝交差点となっています。しかし、本埜支所方面から南下してきた歩行者や車両にとって、同交差点での右方向（滝野方面）の見通しが著しく悪い上、県道側はスピード超過車両も少なくなく、歩行者の横断や車両の右左折時にヒヤッとさせられることは日常茶飯事です。

平成 22 年の四輪車と歩行者による死亡事故に続き、今年 1 月にも四輪車と二輪車が絡む死亡事故が発生。同交差点への信号機設置を求める声が改めて大きくなるきっかけとなったのです。

●要望書に対する県警の回答は「比較的前向き」

そのような中、今年 3 月には地元竜腹寺地区から信号機設置に関する要望書が提出され、警察側の反応に視線が注がれていました。

ところで、以前には竜腹寺交差点から国道 464 号へと繋がる市道設置構想があり、その市道が開通しなければ同交差点への信号機設置はないとの話が、まことしやかに語られてきました。ある人は、巡回してきたお巡りさんもそう言っていたと

漏らすほど。しかし、よく考えてみれば道路計画と信号機設置は別の問題で、到底納得できる話ではありません。

そんな中での信号機設置要望に対し、担当課である県警・交通規制課からの回答は「信号機設置の必要性を認識」「停止線等の路面標示の補修を行いながら、さらなる事故が発生しないか等注視していく」とのもの。信号機設置要望においては「（周辺環境の事情等により）信号機は設置できない」「設置の必要性は認めにくい」等のケースもある中で、比較的前向きな回答であり、もはや「市道が開通しなければ設置はない」ということはなくなったと言えます。

●「年初に続く重大事故を深刻に受け止めている」

さて、またも竜腹寺交差点にて事故が発生したのは 5/30。車両 3 台が絡む重大な人身事故であり、上記の県警からの回答からひと月足らずのことです。

県警からの改めての聞き取りに、「年初の死亡事故に続く重傷事故であり、警察として深刻に受け止めている」とし、信号機設置の必要性を強く認識していることを明らかにしています。

地元選出の県議として、ことあるごとに信号機設置を要望しながら、一日も早く安全に利用できる交差点となるよう働きかけてまいります。



牧の原渋滞問題 ジョイ本田、ビッグHと意見交換

近隣の大型商業施設も大きく関わる、印西・牧の原地区の渋滞問題。5/17 にジョイフル本田、6/2 にはビッグホップを訪ね、地域の渋滞対策についての聞き取りや意見交換を行いました。

●大型商業施設側の働きかけも求められる

大型商業施設が立ち並び、住宅街も隣接する牧の原地区。週末には遠方からも買い物客の車両が押し寄せ、カワチ前交差点やサイゼリヤ前交差点を先頭とする「牧の原渋滞」が発生しています。

そもそも道路渋滞は、地元警察署や道路管理者である国、県、市などがその対策を講じていくべき課題。しかし、牧の原渋滞に限っては近隣の大型商業施設がその発生源になっていることは否めず、来店時間の分散化や退出車両の誘導など民間事業者側の働きかけも求められるところです。

●地域の渋滞対策協議 過去10年間一度もなし

そのような中、まず訪れたのがジョイフル本田千葉 NT 中央店。同店では、周辺の渋滞対策として送迎用無料バスを運行するとともに、マップを作成しながら、千葉 NT 中央方面に戻る車両が分散するよう働きかけていると言います。

そこで一つ明らかになったのは、牧の原地区の関係者間で渋滞対策について協議されてこなかったこと。警察が旗振り役となり、道路管理者や大型商業施設などとの間で渋滞対策についての話し合いの場を持つべきところ、少なくともここ 10 年間は一度も実施されていないと言います。地域一体となった取組みが求められるところであり、県警に対し強く要請していきたいと思ひます。

●岩井の「右折入場案」にビッグホップも好反応

続いて訪れたのが駅南側にあるビッグホップガーデンモール。同店にて尋ねたのは、前回号のいわちゃんポストでお示していた「ビッグホップ駐車場への右折入場案」についてです。

現在、ビッグホップ駐車場は左折入場しかできない構造となっていますが、これを右折車線を設置した上でビッグホップ南側から入場できるようにすれば（青矢印）、サイゼリヤ前交差点の渋滞緩和に一定効果があると考えられます。

同案についてビッグホップ側は、左折入場については問題がなく、むしろ同店にとってメリットがあるとのこと。具体的に話が進んだ際には協力いただけるとの回答で、意義ある意見交換となったところだ。

●ジョイフル裏手市道工事 東電に渋滞対策申し入れ

さて、ジョイフル本田の裏手となる北側市道では、東京電力パワーグリッド社による工事が行われています。来年 10 月まで 1 年余りの工期で、さらなる道路渋滞が懸念されるところです。

岩井は同社関係者と面会の上、地域関係者や買い物客への周知を図ること、土日や祝日、年末の工事を見合わせる等、地域事情に配慮した渋滞予防策を講じるよう申し入れています。



岩井の「ビッグホップ右折入場案」

